

島根県立浜田高等学校 通信制課程



令和7年度

入学案内

(募集要項)

☆グランドデザイン P1

☆入学手続きの流れ P2

募集要項

1. 求める生徒像 P3

2. 入学定員 P3

3. 入学区分 P3

4. 出願期間 P3

5. 選抜 P4

6. 出願手続き P5~7

7. 教育課程 P8

8. 入学願書の記入例 P9

9. 自己紹介書の記入例 P10

10. 書類記入上の注意事項 P11

11. 経費 P11

12. 奨学金制度等(令和6年度の場合) P11

グランドデザイン



島根県立浜田高等学校【定時制・通信制】グランドデザイン

教育目標（本校のすべての教育活動の基盤）

高い理想と誠実な努力

1. 高い知性 2. 豊かな人間性 3. 逞しい心と体

グラデュエーション・ポリシー（本校卒業時に身につけてほしい力）

確かな学力【知性】

DAViNCh Gs(ダヴィンチ・ゴールズ) 【人間性】【心と体】

進学先・社会でも
学びを継続できる
幅広い教養

Diversity	多様性	・多様な価値観・個性を尊重できる感性
Accord	主体性	・自ら進んで取り組む力 of one's own accord
Vision	先見性	・広い知識と視野を持ち、自己を見つめ、将来を見通す力
Network	協働性	・つながりを大切にし、他者と協働する力
Challenge	挑戦	・失敗を恐れず、積極的に行動する力



カリキュラム・ポリシー（本校入学後に学んでいく内容）

通信制

自分のペースで学ぶことができる
カリキュラム

- 自分で計画を立てる学習：単位制
・スクーリング（面接指導）受講
・レポート提出等
自他を大切に将来を見通す学習
・地域巡検・生活体験発表・集団研修
・生徒会活動・ボランティア活動
・健康講座・社会人基礎力講座 等

定時制

自分の学びと生活との両立が実現できる
カリキュラム

- 生活と両立しながらの学習：二部制
・昼間部、夜間部のいずれかに所属
・定通併修や他部履修も可能（条件）
協働を通して将来を切り拓く学習
・生活体験発表・生徒会活動
・グループ研修・ボランティア活動
・インターンシップ・社会人基礎力講座等

SC、SSW、教育相談員、サポート
機関等との連携

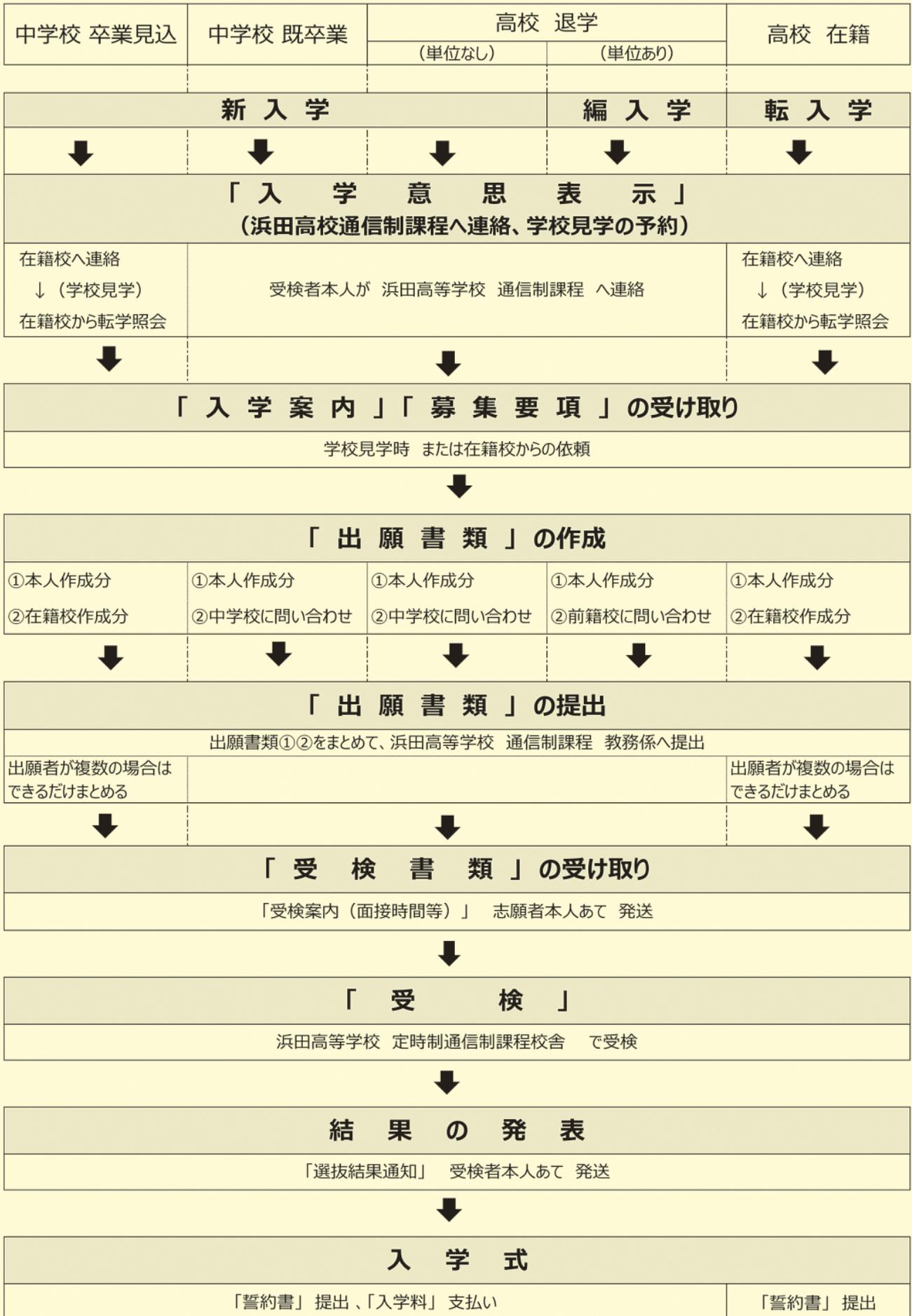
浜田高等学校定時制通信制支援協議会との
連携（県西部4市5町）

本校の教育を支えているもの
PTA、同窓会、学校運営協議会、亀山教育振興会、HAMADA教育魅力化コンソーシアム

アドミッション・ポリシー（本校に入学を希望する生徒に求めるもの）

- ・多様な価値観や自他の人格を尊重できる生徒
- ・高校生活に必要な生活習慣や態度が身についている生徒【定時制】
- ・生活習慣を整え、学校や社会のルールを守ることができる生徒【通信制】
- ・自己を見つめ、自己と社会の将来を考え努力しようとする生徒
- ・地域社会で貢献するための基本的な知識や技能の修得をめざし、前向きに学習に取り組む生徒
- ・他者とのつながりを大切にできる生徒

入学手続きの流れ



募 集 要 項

1. 求める生徒像

- (1) 多様な価値観や自他の人格を尊重できる生徒
- (2) 生活習慣を整え、学校や社会のルールを守ることができる生徒
- (3) 自己を見つめ、自己と社会の将来を考え、努力しようとする生徒
- (4) 地域社会で貢献するための基本的な知識や技能の修得をめざし、前向きに学習に取り組む生徒
- (5) 他者とのつながりを大切にできる生徒

2. 入学定員

課程	学科	入学定員	学区
通信制課程	普通科	100名	島根県内

3. 入学区分

- (1) 新入学……中学校もしくはこれに準ずる学校もしくは義務教育学校を卒業した者、
または中等教育学校の前期課程を修了した者
高等学校等を退学した者で、単位を修得していない者
- (2) 編入学……高等学校等を退学した者で、単位を修得している者
- (3) 転入学……現在、高等学校に在籍している者
※転籍生（浜田高校全日制・定時制課程に在籍している者）は、転入学に準ずる

4. 出願期間（新入学・編入学・転入学共通）

- (1) 前 期 令和7年3月3日（月）～令和7年3月25日（火）17時まで【必着】
ただし、土・日曜日、祝日は受け付けない。
- (2) 後 期 令和7年8月21日（木）～令和7年9月3日（水）17時まで【必着】
ただし、土・日曜日、祝日は受け付けない。

※【お願い】 出願前に学校見学をしてください（要・事前予約）

5. 選 抜

面接（保護者同伴）及び書類選考による。（※詳細は出願締め切り以降に別途通知する。）

(1) 面接日

<前 期>

- ① 新入学 令和7年3月27日(木)・28日(金)のいずれかで実施
- ② 編入学・転入学 令和7年4月6日(日)・7日(月)のいずれかで実施

<後 期>

- ① 新入学 令和7年9月14日(日)
- ② 編入学・転入学 令和7年9月14日(日)

(2) 面接場所

浜田高等学校 定時制・通信制課程校舎

(3) 選抜において重視する点

- ① 入学意思
- ② 学習意欲
- ③ 面接態度

(4) 面接における評価の観点

- ① 志望動機が明確でかつ適切で、入学意思があるか。
- ② 本校の特色を生かし、自ら進んで学ぼうとする意志と意欲があるか。
- ③ 高校生活を送るうえでのルールを守ろうとする意識をもっているか。
- ④ 人と関わり合いながら、学ぼうとする思いがあるか。

(5) 結果通知（合格に関する電話での問い合わせには一切応じない）

<前 期>

- ① 新入学
令和7年3月31日(月)以降の消印にて本校から本人及び出身中学校等の校長に通知する
- ② 編入学・転入学
令和7年4月8日(火)以降の消印にて本校から本人及び前籍校の校長に通知する

<後 期>

- ① 新入学
令和7年9月16日(火)以降の消印にて本校から本人及び出身中学校等の校長に通知する
- ② 編入学・転入学
令和7年9月16日(火)以降の消印にて本校から本人及び前籍校の校長に通知する

6. 出願手続き

6-1 新入学

(1) 出願資格

次の要件を満たし、①～④のいずれかに該当する者

県内に住所を有する者、勤務地が県内にある者、又は特別の事由により本県の通信教育を受けることが適当であると認められる者

- ① 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者、又は中等教育学校の前期課程を修了した者
- ② 令和7年3月に中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第95条の規定に該当する者
- ④ 高等学校を退学した者で、単位を修得していない者

なお、全日制・定時制課程において実施する、総合選抜、中高一貫特別選抜、スポーツ特別選抜、一般選抜及び第2次募集と同時に出願することはできない。

ただし、上記のいずれの選抜においても合格とならなかった場合には出願することができる。

(2) 出願にあたっての提出書類

志願者は、次に掲げるものを、(志願者が中学校に在籍している場合は、中学校を経由して)出願期間内に浜田高等学校通信制課程に提出すること。

封筒の表面に「通信制入学者選抜関係書類在中」と朱書きすること。

郵送する場合は、簡易書留とすること。もしくは、レターパックプラスを使用してもよい。

入 学 願 書	<p>本校所定の用紙</p> <p>ア 写真(6か月以内に撮影したもの)を指定場所に貼り付ける。 写真(たて4cm×よこ3cm)は無帽・無背景・正面とし、志願者を鮮明に識別できるものとする。白黒・カラー写真の別は問わない。</p> <p>イ 入学検定料 800円分の島根県収入証紙を貼り付ける。ただし、消印をしてはならない。</p>
個人調査報告書 ※中学校作成	<p>「様式第4号」または「様式第4号-2」 (中学校経由ではない個人出願の場合は、厳封したものを提出すること) ただし、卒業後5年以上を経過している者は、出身中学校等の卒業証明書でよい。</p>
自 己 紹 介 書	本校所定の用紙
面接日時連絡用 封 筒	長形3号封筒に460円分の切手を貼り付け、志願者の住所、氏名・様を記入すること。 封筒の表に「受検票在中」と朱書きすること。
返 信 用 封 筒	角形2号封筒に670円分の切手を貼り付け、志願者の住所、氏名・様を記入すること。 もしくは、レターパックプラス(600円)を使用してもよい。
そ の 他	<p>ア 高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定)に合格(科目合格を含む)している者で、本校で単位認定の申請をする場合は、「合格成績証明書」又は「科目合格証明書」を提出すること。</p> <p>イ 職業資格付与のための試験や実践的技能・技術の能力の検定に合格した場合、その成果を対応する教科・科目の増加単位として認定できる場合がある。その資格・試験等については事前に問い合わせる資格・試験であるかどうかを確認した上で、その合格証明書を提出すること。</p> <p>ウ いったん受理した入学願書、添付書類、入学検定料は返還しない。</p>

6-2 編入学

(1) 出願資格

次の要件を満たし、①に該当する者

県内に住所を有する者、勤務地が県内にある者、又は特別の事由により本県の通信教育を受けることが適当であると認められる者

①高等学校等を退学した者で、単位を修得している者

(高等学校等を退学した者で、単位を修得していない者は、「新入学」とする)

なお、全日制・定時制課程において実施する、総合選抜、中高一貫特別選抜、スポーツ特別選抜、一般選抜及び第2次募集と同時に出願することはできない。

(2) 出願にあたっての提出書類

志願者は、次に掲げるものを、出願期間内に浜田高等学校通信制課程に提出すること

封筒の表面に「通信制入学者選抜関係書類在中」と朱書きすること。

郵送する場合は、簡易書留とすること。もしくは、レターパックプラスを使用してもよい。

【在籍していた高等学校で作成してもらうもの】

学 業 成 績 ・ 単 位 修 得 証 明 書	高等学校等の校長が作成し、厳封したもの
教 育 課 程 表	志願者が在籍した年度の教育課程表の写し

【本人が作成するもの】

入 学 願 書	本校所定の用紙 ア 写真(6か月以内に撮影したもの)を指定場所に貼り付ける。 写真(たて4cm×よこ3cm)は無帽・無背景・正面とし、志願者を鮮明に識別できるものとする。白黒・カラー写真の別は問わない。 イ 入学検定料 800円分の島根県収入証紙を貼り付ける。ただし、消印をしてはならない。
自 己 紹 介 書	本校所定の用紙
面 接 日 時 連 絡 用 封 筒	長形3号封筒に460円分の切手を貼り付け、志願者の住所、氏名・様を記入すること。 封筒の表に「受検票在中」と朱書きすること。
返 信 用 封 筒	角形2号封筒に670円分の切手を貼り付け、志願者の住所、氏名・様を記入すること。 もしくは、レターパックプラス(600円)を使用してもよい。
そ の 他	ア 高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定)に合格(科目合格を含む)している者で、本校で単位認定の申請をする場合は、「合格成績証明書」又は「科目合格証明書」を提出すること。 イ 職業資格付与のための試験や実践的技能・技術の能力の検定に合格している場合、その成果に対応する教科・科目の増加単位として認定できる場合がある。その資格・試験等については事前に問い合わせて認められる資格・試験であるかどうかを確認した上で、その合格証明書を提出すること。 ウ いったん受理した入学願書、添付書類、入学検定料は返還しない。

6-3 転入学

(1) 出願資格

次の要件を満たし、①に該当する者

県内に住所を有する者、勤務地が県内にある者、又は特別の事由により本県の通信教育を受けることが適当であると認められる者

①現在、高等学校に在籍している者。

※転籍生(浜田高校全日制・定時制課程に在籍している者)は、転入学に準ずる

(2) 出願にあたっての提出書類

志願者は、次に掲げるものを、在籍している高等学校の校長を経由して、出願期間内に浜田高等学校通信制課程に提出すること。

封筒の表面に「通信制入学者選抜関係書類在中」と朱書きすること。

郵送する場合は、簡易書留とすること。もしくは、レターパックプラスを使用してもよい。

【在籍している高校が作成するもの】

転学照会	各校の様式
在学証明書	各校の様式
副申書	担任による転学理由・経過を記載のこと。 A4判(タテ、横書き)であれば形式は問わない。
学業成績・単位修得証明書	高等学校等の校長が作成し、厳封したもの。
教育課程表	志願者が在籍した年度の教育課程表の写し。

【本人が作成するもの】

入学願書	本校所定の用紙 ア 写真(6か月以内に撮影したもの)を指定場所に貼り付ける。 写真(たて4cm×よこ3cm)は無帽・無背景・正面とし、志願者を鮮明に識別できるものとする。白黒・カラー写真の別は問わない。 イ 入学検定料 800円分の島根県収入証紙を貼り付ける。ただし、消印をしてはならない。
自己紹介書	本校所定の用紙
面接日時連絡用封筒	長形3号封筒に460円分の切手を貼り付け、志願者の住所、氏名・様を記入すること。封筒の表に「受検票在中」と朱書きすること。
返信用封筒	角形2号封筒に670円分の切手を貼り付け、志願者の住所、氏名・様を記入すること。もしくは、レターパックプラス(600円)を使用してもよい。
その他	ア 高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定)に合格(科目合格を含む)している者で、本校で単位認定の申請をする場合は、「合格成績証明書」又は「科目合格証明書」を提出すること。 イ 職業資格付与のための試験や実践的技能・技術の能力の検定に合格している場合、その成果に対応する教科・科目の増加単位として認定できる場合がある。その資格・試験等については事前に問い合わせて認められる資格・試験であるかどうかを確認した上で、その合格証明書を提出すること。 ウ いったん受理した入学願書、添付書類、入学検定料は返還しない。

7. 教育課程

《令和7年度入学生》

課程						学科					
通信制課程						普通科					
教科	教科・科目	単位数			主な学習開始年次			履修形態	履修単位数		備考
		標準単位数	必修科目	選択科目	1年次	2年次	3年次		前期	後期	
国語	現代の国語	2	2		◎			前期・後期分割	1	1	・「文学国語」「古典探究」は、「現代の国語」と「言語文化」を履修した後に選択できる。
	言語文化	2	2		◎			前期・後期分割	1	1	
	文学国語	4		4		○		前期・後期分割	2	2	
	古典探究	4		4			○	前期・後期分割	2	2	
地理歴史	地理総合	2	2		◎			前期・後期分割	1	1	・「地理探究」は、「地理総合」を履修した後に選択できる。 ・「日本史探究」「世界史探究」は、「歴史総合」を履修した後に選択できる。
	地理探究	3		3		○		前期・後期分割	2	1	
	歴史総合	2	2		◎			前期・後期分割	1	1	
	日本史探究	3		3			○	前期・後期分割	1	2	
公民	公 共	2	2		◎			前期または後期	(a)1	(b)1	・「政治・経済」は、「公共」を履修した後に選択できる。
	政治・経済	2		2		○		前期または後期	(a)1	(b)1	
数学	数 学 I	3	3		◎			前期または後期	(1)1	(2)2	・「数学入門」は学校設定科目であり、「数学 I」を履修する前においてのみ選択できる。 ・「数学A」は、「数学 I」と平行して、あるいは「数学 I」を履修した後に選択できる。 ・「数学 II」は、「数学 I」を履修した後に選択できる。
	数 学 II	4		4		○		前期・後期分割	2	2	
	数 学 A	2		2		○		前期・後期分割	1	1	
	数 学 入 門	学校設定科目		2	○			前期または後期	(1)1	(2)1	
理科	科学と人間生活	2	2		◎			前期・後期分割	1	1	・選択アで「科学と人間生活」を選択した生徒は、選択イで、「基礎」を付した科目のうち、必ず1科目以上履修する。 ・選択アで「基礎」を付した科目を選択した生徒は、選択イで別の「基礎」を付した科目を2科目選択する。
	物理基礎	2	2		◎			前期・後期分割	1	1	
	化学基礎	2	2		◎			前期・後期分割	1	1	
	生物基礎	2	2		◎			前期・後期分割	1	1	
保健体育	体育(体育1)	2			◎			前期・後期分割	1	1	・「体育1」、「体育2」、「体育3」の順、あるいは並行して選択できる。 ・3単位履修している生徒は、「体育4」、「体育5」の順、あるいは並行して選択できる。
	体育(体育2)	2				◎		前期・後期分割	1	1	
	体育(体育3)	3					◎	前期・後期分割	2	1	
	体育(体育4)	2				○		前期・後期分割	1	1	
	体育(体育5)	2					○	前期・後期分割	1	1	
保健	2	2		◎			前期・後期分割	1	1		
芸術	美術 I	2	2		◎			前期・後期分割	1	1	・「I」を付した科目のうち、必ず1科目以上履修する。 ・「II」を付した科目はそれぞれに対応する「I」を付した科目を履修した後に選択できる。
	美術 II	2		2		○		前期・後期分割	1	1	
	書道 I	2	2		◎			前期・後期分割	1	1	
	書道 II	2		2		○		前期・後期分割	1	1	
外国語	英語コミュニケーション I	3	3		◎			前期・後期分割	1	2	・「英語入門」は学校設定科目であり、「英語コミュニケーション I」を履修する前においてのみ選択できる。 ・「英語コミュニケーション II」は、「英語コミュニケーション I」を履修した後に選択できる。 ・「英語入門」以外の科目については、前期始まりのみ開講する。
	英語コミュニケーション II	4		4		○		前期・後期分割	2	2	
	論理・表現 I	2		2		○		前期・後期分割	1	1	
	英 語 入 門	学校設定科目		2	○			前期または後期	(1)1	(2)1	
家庭	家庭総合	4	4		◎			前期・後期分割	2	2	
情報	情報 I	2	2			◎		前期・後期分割	1	1	
共通科目単位数計		37単位以上									
商業	ビジネス基礎	2~4		3		○		前期・後期分割	1	2	・単位をもっている生徒が履修できる。 ・商業の専門科目については前期始まりのみ開講する。
	簿記	2~6		4		○		前期・後期分割	2	2	
	情報処理	2~6		4		○		前期・後期分割	2	2	
家庭	消費生活	2~4		3		○		前期・後期分割	2	1	・家庭の専門科目については、「家庭総合」を履修した後に選択できる。
	保育基礎	2~6		4		○		前期・後期分割	2	2	
	服飾文化	2~4		2		○		前期・後期分割	1	1	
総合的な探究の時間		3~6	3			◎		通年	3		・単位をもっている生徒が履修できる。
特別活動		卒業までに30単位時間以上									
単位数計		74単位以上									
学校設定科目単位数計		0単位以上4単位以下									

- 「主な学習開始年次」の◎は必修科目を表し、○は選択科目を表す。
- 「履修形態」の「前期・後期分割」は、履修単位を前期と後期に分割して履修することを意味する。単位認定は前期・後期、それぞれ終了時に行う。
- 「履修形態」の「前期または後期」は、前半の単位分と後半の単位分を同時に開講し、どちらか1つを履修する。または、一度に前半、後半まとめて単位を履修する。
なお、(a)、(b)は順不同、(1)、(2)は数字の順に履修する。単位認定は前期または後期の終了時に行う。
- この教育課程は、令和4年度から適用する。

8. 入学願書の記入例

※ 転入学の例

島根県立浜田高等学校 通信制課程

令和7年度
(2025年度)

入学願書

島根県収入証紙
(山陰合同銀行・島根銀行等で販売)
貼 付 欄
(800円)

受付番号	※
志望学科	普通科

入学許可年月日	※
生徒番号	※

志願者	ふりがな	は ま だ あ み		写 真 無帽・無背景・正面 6か月以内に 撮影したもの 縦4cm×横3cm
	氏 名	浜田 蒼海		
	生年月日	昭和・平成 20 年 7 月 7 日 生		
	現住所	〒 697-0024 浜田市黒川町123-4		
連絡先	自宅：0855-22-0000 携帯：070-0000-0000			
保（保護証人者）	ふりがな	は ま だ う み さ ち		
	氏 名	浜田 海幸		
	現住所	〒 697-0024 浜田市黒川町123-4		
志願者学歴	学校名（中学校・高等学校等）	年 月	入学・卒業・退学等	
	浜田市立 第五 中学校	平成 令和 6 年 3 月	卒業・卒業見込	
	島根県立山野高等学校 全日制課程 普通科	平成 令和 6 年 4 月	入 学	
		平成 年 月		
		平成 年 月		
私は、貴校通信制課程に入学したいので、入学検定料を添え、出願します。				
令和 7 年 3 月 13 日				
		志願者氏名（自署）	浜田 蒼海	
		保護者氏名（自署） (保証人氏名)	浜田 海幸	
島根県立浜田高等学校長 様				

(注) 編入志願者は、志願者学歴の欄に退学した年月も記入すること。

※印欄は記入しないこと。

9. 自己紹介書の記入例

※ 転入学の例

生徒番号 ※

自己紹介書

[]内は該当するものを○で囲む。

ふりがな	はまだ あみ			年齢	16 <small>(R6.3.31現在)</small>	生年月日	昭和 <u>平成</u> 20年7月7日
氏名	浜田 蒼海						
現住所	〒 697-0024 浜田市黒川町123-4			電話番号	0855-22-0000		
本人勤務先	波野商店			電話番号	0855-11-2222		
本人連絡先	(携帯電話) 070-0000-0000						
保護者または保証人連絡先(昼間)	その1(氏名: 浜田 海幸) (志願者との続柄: 父)			(電話番号) 080-1234-5678			
	いずれかを○で囲んでください。→自宅・ <u>携帯</u> ・職場・その他()						
保護者または保証人連絡先(昼間)	その2(氏名: 浜田 鯛子) (志願者との続柄: 母)			(電話番号) 090-9876-5432			
	いずれかを○で囲んでください。→自宅・携帯・ <u>職場</u> ・その他()						
○中学校について							
出身中学校 浜田市立第五中学校 昭・平・ <u>令</u> 6年3月 <u>卒業</u>							
中学校での出席状況 [欠席なし・ <u>ほとんど出席</u> ・欠席がち・ほとんど欠席] 卒業見込み							
欠席の理由: ()							
○中学校卒業後について → [<u>進学</u> ・就職・その他]							
進学の場合: 島根県立山野高等学校 普通科							
就職の場合: 会社名 _____							
所在地 _____							
○本校へ入学する前の高校について→ () 学年 [<u>在学中</u> ・退学]							
①転退学の理由: (働きながら高校を卒業したかったから)							
②休学期間の有無: [<u>有</u> ・無] 有の場合は期間 (6年9月1日~ 7年3月30日)							
③出席状況: [欠席なし・ほとんど出席・ <u>欠席がち</u> ・ほとんど欠席]							
主な欠席理由: (環境や人間関係になじめなかったから)							
○スクーリング場所							
[<u>浜田高校</u> 益田の高校 大田の高校]							
○通学方法 (主たる通学手段)							
[徒歩・バス・JR・一畑電車・ <u>自転車</u> ・バイク・自動車・家族の車での送迎]							

該当しない場合は斜線

10.書類記入上の注意事項

記入はすべて黒のペンまたはボールペンで記入すること。(鉛筆、フリクションペンは不可)
記載を訂正する場合には、訂正箇所にも二重線を引き、押印し、書き直すこと。

(1)入学願書(本人記入)

- ① 氏名記入欄は、それぞれ自署すること。
- ② 保護者・保証人については、未成年者は「保護者」、成年者は「保証人」とすること。
- ③ 編入志願者は、学歴の欄に退学年・月も記入すること。
- ④ 島根県収入証紙 800 円分を山陰合同銀行又は島根銀行等で購入し、貼り付けること。

(2)自己紹介書(本人記入)

- ① 本人連絡先は、昼間連絡が取れる電話番号を記入すること。
- ② アルバイト又は定職に就いている者は、勤務先の欄に記入すること。
- ③ 休学期間がある者は、期間を記入すること。
- ④ スクーリング場所は、通学を希望する地区に○印を付けること。
- ⑤ 裏面も忘れずに記入すること。

11.経費

- (1) 入学料 500 円
- (2) 教科書及び副教材代など
 10,000 円～25,000 円程度 (受講する科目によって異なります)
- (3) 諸費用 (PTA会費、生徒会費、通信費・資料代、特別活動費 外)
 17,000 円程度 ※後期入学生は異なります

12.奨学金制度等 (令和 6 年度の例)

- (1) 日本教育公務員弘済会 高等学校給付奨学金 (年 15 万円給付・返済義務なし)
- (2) 石澤奨学金 (月額 2 万円給付・返済義務なし)
- (3) 日本学生支援機構 大学等予約奨学金 (卒業予定生が各種進学先で受けられる奨学金)

※上記以外にも、いくつかの奨学金制度があります。

入学に関する問い合わせ先

〒697-8789 島根県浜田市黒川町3749

島根県立浜田高等学校 定時制・通信制課程

通信制教務部入試係 (TEL 0855-22-0187)